

令和2年度プラスチックごみ削減提案および啓発ポスター図案
入賞作品・入賞者一覧

○削減提案部門

小中学校の部



<p>最優秀賞 (1点)</p>	<p>(提案内容) 一度、自分が一日に出しているプラスチックゴミの量を量ってみる。ゴミの中で、どのゴミが多いのかを確認する。次に、買うときに、多かったゴミを思い出しながら買うと、少し減ると思う。一日に出るプラスチックゴミを確認したら、意外と多いことに気付いたから。ほかにも、自分の地域のゴミを写真にとって、学校の掲示板に貼って注意をうながす。</p> <p>(提案者) おだ みのり 小田 真誠さん(徳島県鳴門市)</p>
<p>優秀賞 (2点)</p>	<p>(提案内容) 浦島太郎のお話を題材としたプラスチックごみ削減の紙芝居(動画)を作成し、子供の学習に活用する。 <ストーリー>ごみ一つないきれいな海→かめを助けて竜宮城へ行く→村に戻ってくる→玉手箱を開けて老人になる話を参考に、プラスチックごみで汚れた海→鼻にストローが刺さった亀を助ける→村人と一緒にプラごみを減らす取組をする→海がきれいになっていく→亀が元気になり海へ帰る→竜宮城から玉手箱が届く→あけるとキレイな海の風景に戻る。</p> <p>(提案者) かとう ももか 加藤 萌々香さん(滋賀県守山市)</p> <p>(提案内容) 自動販売機にドリンクバーのように水筒を置き、購入した飲み物がそこに入るようにする。そして、ペットボトルのゴミを減らして、ペットボトル代分、飲み物を安く売る。</p> <p>(提案者) きざま あまね 鬼崎 大音さん(大阪府大阪市)</p>

高校大学一般の部

<p>最優秀賞 (1点)</p>	<p>(提案内容) 「ワールドマスターズゲームズ 2021 関西」をはじめとしたスポーツ大会では、500ml サイズのペットボトルが参加者などに配布されると、大量のペットボトルやプラスチックごみが排出されるので、ペットボトル飲料は原則取りやめにして、給水タンクを設置し、参加者にはスポーツボトルやマイボトルの持参を呼び掛けてはどうか。大規模なイベントだけあって、波及効果が大きいと考える。 (提案者) 加藤 裕子さん (滋賀県守山市)</p>
<p>優秀賞 (2点)</p>	<p>(提案内容) ペットボトルやトレーなどをリサイクルに出すとき、それに応じて金額が返還されるシステムを近くのスーパーやコンビニに配置する。そうすることで、少しでも多くの方がリサイクルに協力し、環境問題に対する意識も上がると思う。 (提案者) 福田 実莉さん (京都府福知山市)</p>
	<p>(提案内容) 「マイボトル自動販売機」自動販売機にマイボトルをセットできる箇所を作り、扉を閉めてボタンを押せば飲料水等が注がれる。容器がいないので、ペットボトルごみの削減となる。また、量り売りにすることで自分の飲みたい量だけ購入することができる。そうすることで、飲み残しも減らせるし、ペットボトルや缶での販売との差別化を図ることができる。 (提案者) 宮崎 淑子さん (兵庫県神戸市)</p>

○削減啓発ポスター図案部門

小中学校の部

<p>最優秀賞 (1点)</p>	 <p>岡本 彩佐さん (徳島県徳島市)</p>
<p>優秀賞 (2点)</p>	 <p>いのだ しゅうた 翔太さん (滋賀県東近江市) やまぐち のん 暖音さん (滋賀県東近江市)</p>

高校大学一般の部

最優秀賞
(1点)



杉本^{すぎもと} みのりさん (滋賀県大津市)

優秀賞
(2点)



北條^{ほつじょう} 莉里^{りり}さん (兵庫県芦屋市)



山根^{やまね} 五和^{きわ}さん (京都府京都市)